

【防災情報】（記者発表） 仙台河川国道事務所
防災情報（第22報）

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
平成23年 3月14日 20時30分発表

平成23年 3月11日（金）14時46分頃発生した宮城県沖を震源とする地震により、仙台河川国道事務所管内では、震度7を観測しました。

このため、仙台河川国道事務所では、14時46分に非常体制に入りました。巡視・パトロールによる所管施設の点検を実施しております。

被災の状況等は以下の通りです。

今後の情報に十分な注意をお願いします。

1. 仙台河川国道事務所の体制について

- 1) 非常体制 14時46分に災害対策支部を設置
- 2) TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の調査について
河川・道路において、被災状況調査を実施中です。

2. 所管施設の状況

1) 河 川

○被災状況等

阿武隈川

50カ所の被災が確認されております。

（堤防の亀裂・法面崩壊・堤防の沈下）

※ うち、7カ所については、ブルーシートを張るなど
応急復旧をしました。

水門1カ所、監視カメラ1カ所の被害も確認されております。

名取川

24カ所の被災が確認されております。

（堤防の亀裂・堤防の沈下）

※ うち、4カ所については、薬剤注入し
応急復旧をしました。

水門1カ所、監視カメラ3カ所の被害も確認されています。

2) 海 岸

被害の状況を収集中です。

3) 道 路

○ヘリコプター巡視により確認

国道45号

歌津大橋（南三陸町歌津）

落橋

二十一浜橋（気仙沼市本吉町）

背面盛土流出

小泉大橋（気仙沼市本吉町）

落橋

○通行不能の箇所は以下のとおりです（別添参照）

三陸道（鳴瀬奥松島IC～登米東和IC） 約45km

応急復旧完了、緊急車両のみ通行可能。

（これまでの報告よりも、通行不能区間を細分化しています）

国道 45号 仙台市宮城野区中野～多賀城市伝上山 2.6km 車両散乱

※ 津波により道路上に残っている車両、漂流物を移動し、
2車線（片側1車線）を確保する作業を実施中。

国道 45号 塩竈市尾島町地内 0.7km 車両・漂流物多数

国道 45号 塩竈市北浜～新浜 1.1km 漂流物多数

国道 45号 塩竈市杉の入～越の浦 0.4km 漂流物・路線断絶

国道 45号 利府町赤沼地内 0.8km 土砂堆積

国道 45号 東松島市川下～赤井 11.2km 漂流物・舗装損傷

国道 45号 石巻市鹿又地内 0.8km 舗装損傷

国道 45号 石巻市河北町大字成田～気仙沼市岩月宝ヶ沢 約60km
被災状況調査中

国道 45号 気仙沼市岩月宝ヶ沢地内 津波による瓦礫

○片側交互通行の箇所は次のとおりです。

国道 45号 気仙沼市唐桑町竹の袖 津波による瓦礫 約200m

国道 48号 仙台市青葉区八幡6丁目地内 落石・倒木

※ 現在、落石除去作業中

○歩道橋の使用不能の箇所は以下のとおりです。（車道は通行可）

国道 4号 霞ノ目横断歩道橋 階段落橋

○パトロール結果

（通行可ですが、走行の際は、徐行等をして十分注意して運転してください）

国道 4号 宮城県内全線 路面に段差あり

国道 6号 岩沼市～山元町高瀬 段差・落石等あり

国道 45号 仙台市～多賀城市八幡 段差・落石等あり

国道 47号 宮城県内全線 路面に亀裂あり

西道路、国道48号宮城県内全線 段差・落石等あり

○出張所の被災状況

気仙沼国道維持出張所 津波により損壊

上記以外の路線については、現在確認中です。情報が入り次第お知らせいたします。

※ アンダーラインは、第21報からの追加・変更の情報です。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北専門記者会>

お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL 022(248)4131

（河川）河川管理課長 畑山 作栄（内線331）

（海岸）調査第一課長 齊藤 正道（内線351）

（道路）道路管理第一課長 中鉢 一人（内線431）